

「ヴァローレ」が運用するとくし丸と三城がメガネで業務提携 富山県で初の協業開始



株式会社三城(東京都港区海岸1-2-3 代表取締役社長 澤田 将広)は、移動型店舗「クーリエ」と移動型スーパー「とくし丸」を富山県内で展開する総合食品スーパーのヴァローレ(富山県砺波市栄町3番4号 代表取締役社長 五島 辰夫)との業務提携を富山県で初めて開始します。

三城の移動型店舗「クーリエ」と移動スーパー「とくし丸」は、眼鏡や補聴器でご不便を感じている外出が困難な高齢者のかたに対してのサービス向上のため、2015年10月から徳島県内において業務提携を開始しました。その後、愛媛県、高知県、福島県でも業務提携を拡大し、利便性向上につながると判断したため、2018年1月29日から富山県で「とくし丸」を展開するヴァローレとあらたに業務提携をすることで合意しました。

今後、「クーリエ」と「とくし丸」の活動エリアが合致し潜在需要が見込まれると判断した場合は、業務提携を積極的に進めて参ります。



クーリエ車両



とくし丸車両

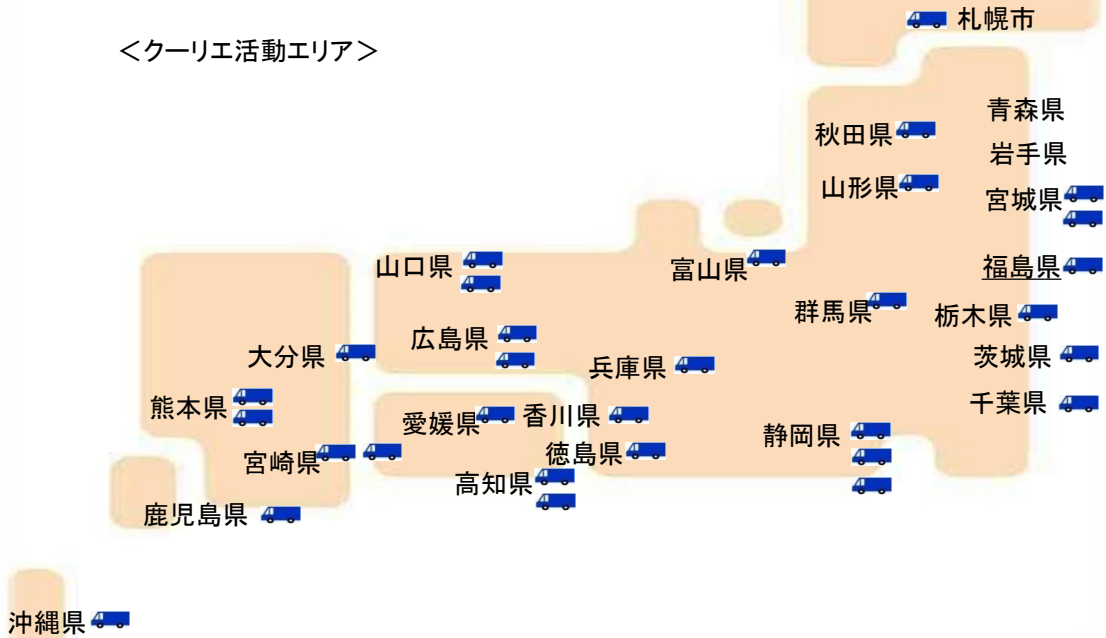
【移動型店舗 クーリエについて】

クーリエ Courier

●きっかけは災害支援から

2011年東日本大震災の被災地での支援活動から、ライフラインとしてのメガネの大切さを痛感。2012年10月から移動型店舗を事業部として本格化。現在では被災地をはじめ、外出が困難な方のご自宅や、過疎化したエリアを中心に活動地域を広げ、全国25道県31車両で展開中。

<クーリエ活動エリア>



●お客様のもとへ、お店ごとお伺い

専用車両には視力・聴力測定器や、メガネ・補聴器の調整工具一式を搭載している。お客様のご自宅や施設内で固定店舗と同様のサービスを提供する。



車内での様子



茨城で活動する車両はリフト機を搭載

●移動型店舗「クーリエ」の詳しい情報は、店頭またはクーリエHPをご覧ください。

<http://クーリエ.jp>

【移動スーパー とくし丸について】



●2012年創業。買い物に行けない高齢者の家の前まで、一軒一軒まわる移動スーパー。全国42の都道府県で販売車の台数は200を超え、小さなトラックに詰め込んだ商品は、生鮮食品から生活雑貨まで実に1200点以上。運営しているのはスーパーなどではなく、運転手でもある個人事業主で、商品は各地の提携スーパーに供給してもらうというユニークな仕組みが特長。



●移動スーパー「とくし丸」の詳細情報は、とくし丸HPをご覧ください。
<http://www.tokushimaru.jp>

【とくし丸 提携スーパー】



●富山県内でとくし丸を展開する「株式会社 丸圓商店」
本社所在地：富山県砺波市栄町3番4
<http://www.maruen.co.jp>

弘化3年(1846年)創業。富山県砺波市を中心に、食料品を中心としたスーパーマーケット事業の他、2016年6月よりとくし丸の運営を開始し、所有する車両は5台。移動販売エリアは、2018年1月時点で砺波市全域、高岡市の戸出地区や福岡を中心とした高岡駅南側、南砺市の井波・福野・福光地域、小矢部市の水島地区。

＜この資料に関するお問合せ先＞

株式会社三城 広報担当：営業本部内 木戸 寛
TEL:03-6432-0726